

情報公開文書

| | |
|-------|---|
| 研究課題名 | カテーテルアブレーション全国症例登録研究[J-AB 2022] |
| 研究体制 | <p>■他施設が責任研究機関となる共同研究</p> <p>(責任研究機関： 一般社団法人 日本不整脈心電学会)</p> |
| 研究責任者 | <p>責任研究機関 所属 <u>一般社団法人 日本不整脈心電学会</u></p> <p><u>一般社団法人 日本不整脈心電学会 アブレーション委員会委員長</u></p> <p><u>東京慈恵会医科大学 循環器内科・教授</u></p> <p>氏名 <u>山根 禎一</u></p> <p>当 院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u></p> |
| 研究期間 | (西暦) 承認日 ~ 2030年3月 |
| 研究の概要 | <p>(研究の意義・目的)</p> <p>本研究の目的は、全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関からカテーテルアブレーション治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握し、不整脈診療におけるカテーテルアブレーション治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることです。本研究の成果は、将来の不整脈の診断・治療に役立つだけでなく、テーラーメイド医療（個別的化医療）の実現化を推進することに繋がることが期待されます。</p> <p>(研究方法)</p> <p>上記の診療情報を、研究の目的のため次の研究機関に提供します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 提供先の研究機関および管理責任者 <ul style="list-style-type: none"> J-AB データセンター: 国立循環器病研究センター OIC 情報利用促進部 岩永 善高 提供方法 <ul style="list-style-type: none"> 本研究で収集した情報を、機密性や安全性の措置が講じられたクラウド型の臨床情報収集システムに入力し、全国規模で行われている「J-AB 2022」へ登録いたします。提供する際は、あなたを特定できる情報は記載せず、個人が特定できないように配慮いたします。詳細は、日本不整脈心電学会ホームページをご覧ください。 http://new.jhrs.or.jp/case-registry/ |
| 試料・情報 | <p>(試料・情報の項目)</p> <p>性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈診断名、不整脈の原因、血液検査、心臓超音波検査、カテーテルアブレーション手術日とカテーテルアブレーション手術方法、合併症、術後結果、術後合併症、退院時情報（退院日・退院時転帰）、手術1年後の生存の有無、不整脈再発の有無</p> |

| | |
|----------------|---|
| <p>研究対象者</p> | <p>2022年1月1日以降に、当院でカテーテルアブレーション治療を受けられた方</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p> |
| <p>個人情報の保護</p> | <p>あなたの情報を提供する際は、匿名化処理を行い、個人情報が外部に漏れないように厳重に管理いたします。また、学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で使用されます。</p> <p>この研究で得られた情報を将来、日本不整脈心電学会会員等が行う研究に利用したり、国内や海外の関連学会のデータベースと連携する可能性があり、研究計画書を変更する場合があります。その場合は、日本不整脈心電学会研究倫理審査委員会での審議を経て、研究機関の長の許可を受けて実施されます。これらの利用について文書を公開する場合は、日本不整脈心電学会ホームページ及びJ-AB ホームページに掲載いたします。</p> |
| <p>お問い合わせ先</p> | <p>〒380-8582 長野県長野市若里五丁目22番1号 長野赤十字病院 所属 <u>不整脈診療科</u> 氏名 <u>臼井 達也</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p> |